

DAIFUKU

Automation that Inspires

2024年3月期

(2023年4月1日 ~ 2024年3月31日)

決算説明資料

2024年5月10日

株式会社ダイフク [6383]

2024年3月期 実績

受注高

6,203億円

前期比

▲1,171億円

▲15.9%

前期に前倒し受注があった半導体・液晶生産ライン向けが大きく減少したものの、ほぼ期初計画通りに推移。

売上高

6,114億円

前期比

+95億円

+1.6%

一般製造業・流通業向け、半導体・液晶生産ライン向けは前期実績を下回るも、EV関連投資による自動車生産ライン向けや航空旅客数が回復する空港向けが好調に推移し、過去最高を更新。

営業利益

620億円

前期比

+32億円

+5.5%

一般製造業・流通業向けは、北米においてコスト増加分の価格転嫁が進展。また、半導体・液晶生産ライン向けのコスト削減、自動車生産ライン向けの増収により、収益性が改善。期初計画を大きく上回り、営業利益額は過去最高を更新。

営業利益率

10.2%

前期比

+0.4pt

01

連結決算

売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも2期連続で過去最高を更新。

(億円)	2023/3期	2024/3期	前期比	
			増減額	増減率
受注高	7,374	6,203	▲1,171	▲15.9%
売上高	6,019	6,114	+ 95	+ 1.6%
営業利益	588	620	+ 32	+ 5.5%
営業利益率	9.8%	10.2%	+ 0.4pt	—
経常利益	597	642	+ 44	+ 7.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	412	454	+ 42	+ 10.2%
一株当たり当期純利益* (円)	109.11	121.63	+ 12.52	+ 11.5%
ROIC	12.6%	11.4%	▲1.2pt	—
WACC	7.3%	9.3%	+2.0pt	—

為替レート (円)	2023/3期	2024/3期
米ドル	132.09	141.20
中国元	19.50	19.87
韓国ウォン	0.1020	0.1080

為替影響

受注高	+17億円	売上高	+187億円
期中受注分	+199億円	営業利益	+15億円
前期末受注残高変動額	▲182億円		

*2023年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施。2023/3期の期首に株式分割が実施されたと仮定し算定。

ポイント 1 売上高は95億円増加しているものの、為替変動に伴う売上増加額187億円を控除すると、実質減収。

ポイント 2 主に海外子会社の粗利率が改善。

(億円)



ポイント 1 **ダイフク**
受注は、一般製造業・流通業向けや、前期に前倒し受注で増加した半導体・液晶生産ライン向けが減少。

ポイント 3 **Clean Factomation**
半導体メーカーの投資が停滞し、受注、売上、セグメント利益ともに減少。

ポイント 2 **Daifuku North America**
売上は、すべての領域で順調に推移。セグメント利益は増収や、原材料・人件費高騰に伴うコスト増加分の価格転嫁の進展などにより増加。

ポイント 4 **Daifuku (Suzhou) Cleanroom Automation**
前期よりレガシー半導体向けの投資が高水準で継続し、受注、売上、セグメント利益ともに増加。

(億円)	受注高 (外部顧客からの受注高)			売上高 (外部顧客への売上高)			セグメント利益 (親会社株主に帰属する当期純利益)		
	2023/3期	2024/3期	増減額	2023/3期	2024/3期	増減額	2023/3期	2024/3期	増減額
ポイント 1 ダイフク	2,931	2,136	▲794	2,388	2,388	+0	340	332	▲8
コンテック	192	197	+4	186	190	+4	9	8	▲0
ポイント 2 Daifuku North America	2,110	2,020	▲89	1,587	1,757	+170	61	111	+49
ポイント 3 Clean Factomation	481	248	▲233	426	306	▲120	29	18	▲10
ポイント 4 Daifuku (Suzhou) Cleanroom Automation	406	466	+60	251	300	+49	19	54	+35
その他	1,251	1,133	▲117	1,157	1,186	+29	36	8	▲27
連結調整等	—	—	—	20	▲16	▲37	▲85	▲80	+5
合計 (調整後)	7,374	6,203	▲1,171	6,019	6,114	+95	412	454	+42

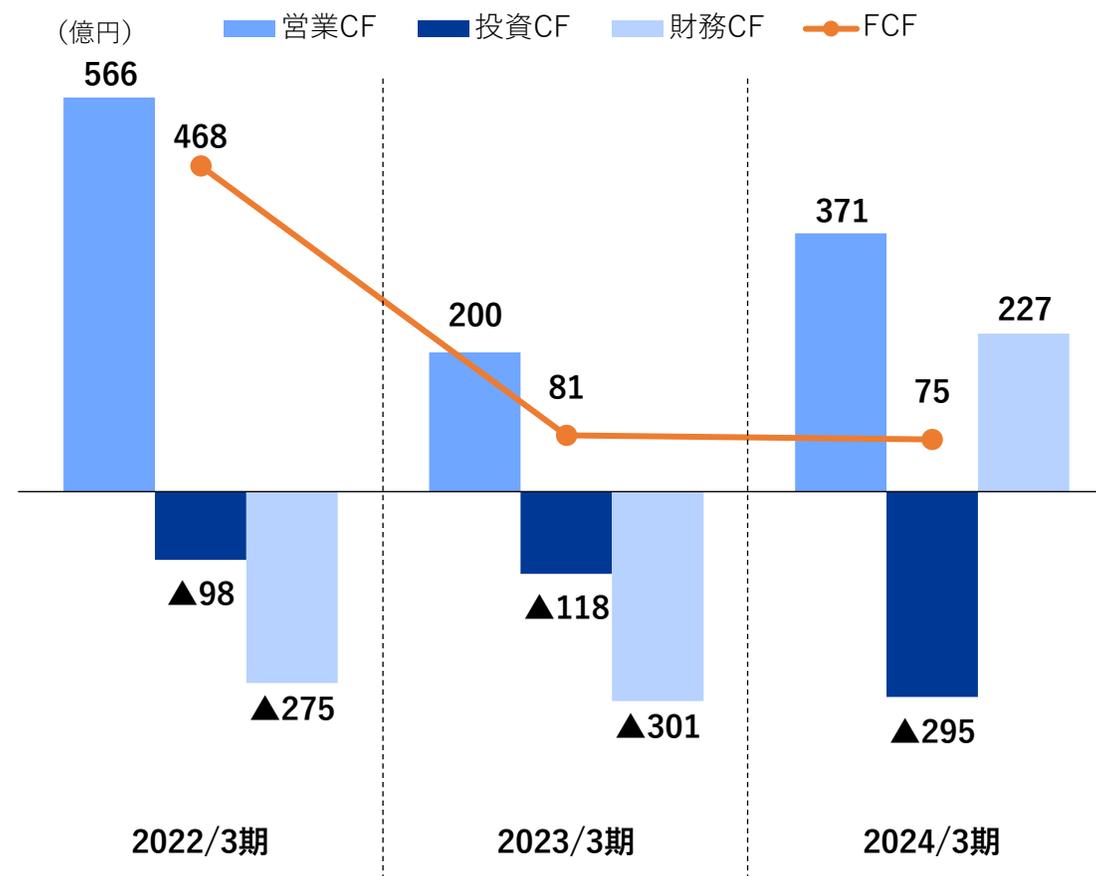
連結貸借対照表

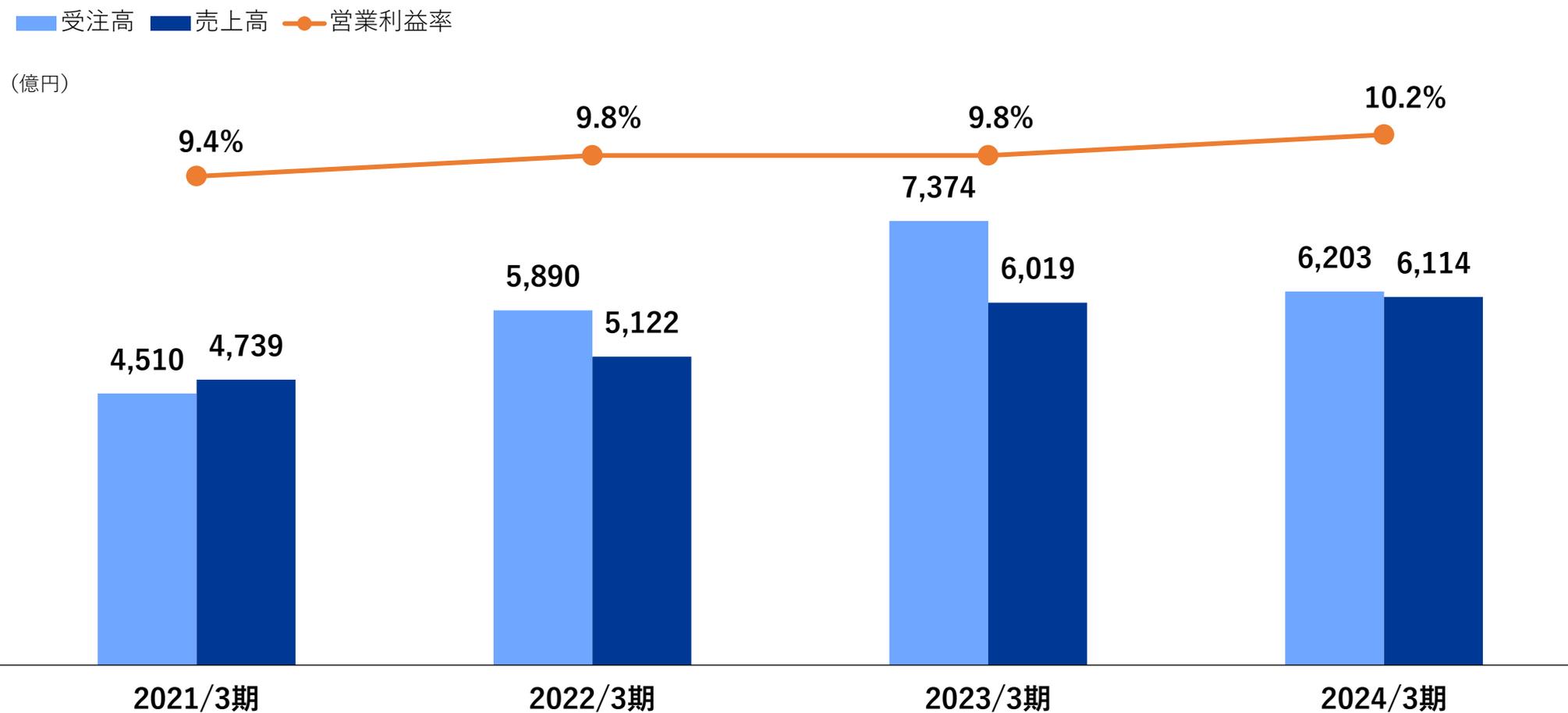
(億円)	2023年3月末	2024年3月末	増減額
流動資産	4,331	4,964	+632
現金及び預金	1,027	1,420	+392
売上債権	2,500	2,716	+215
棚卸資産	660	664	+4
その他	142	162	+19
固定資産	1,184	1,497	+313
有形固定資産	650	774	+124
無形固定資産	114	121	+6
投資その他の資産	419	601	+182
資産合計	5,515	6,461	+946

(億円)	2023年3月末	2024年3月末	増減額
流動負債	2,028	2,113	+85
仕入債務	940	805	▲135
契約負債	639	795	+156
その他	448	512	+64
固定負債	164	760	+595
負債合計	2,192	2,873	+681
株主資本	3,082	3,197	+114
純資産合計	3,323	3,587	+264
負債・純資産合計	5,515	6,461	+946

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)	2023/3期	2024/3期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	200	371	+170
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲118	▲295	▲177
フリー・キャッシュ・フロー	81	75	▲6
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲301	227	+529
現金及び現金同等物の期末残高	1,023	1,364	+340





仕向地別受注高

ポイント 1 日本
一般製造業・流通業、半導体・液晶生産ライン向けが好調だった前期から減少。

ポイント 2 北米
一般製造業・流通業向け、空港向けが寄与。

ポイント 3 中国
半導体生産ライン向けが寄与。

ポイント 4 韓国・台湾
前期に前倒し受注した半導体生産ライン向けが減少。

(億円)	2021/3期		2022/3期		2023/3期		2024/3期		前期比 増減額
	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比	
日本	1,525	33.8%	2,205	37.4%	2,314	31.4%	1,746	28.2%	▲567
海外	2,985	66.2%	3,685	62.6%	5,060	68.6%	4,456	71.8%	▲604
北米	1,205	26.7%	1,311	22.3%	2,005	27.2%	2,226	35.9%	+221
アジア	1,446	32.1%	2,046	34.8%	2,553	34.6%	1,842	29.7%	▲711
中国	552	12.2%	631	10.7%	942	12.8%	1,095	17.7%	+153
韓国	450	10.0%	578	9.8%	607	8.2%	335	5.4%	▲272
台湾	340	7.6%	565	9.6%	684	9.3%	100	1.6%	▲584
その他	103	2.3%	271	4.6%	318	4.3%	310	5.0%	▲8
欧州	162	3.6%	176	3.0%	156	2.1%	192	3.1%	+35
中南米	26	0.6%	30	0.5%	126	1.7%	57	0.9%	▲69
その他	145	3.2%	120	2.0%	217	3.0%	137	2.2%	▲80
合計	4,510	100.0%	5,890	100.0%	7,374	100.0%	6,203	100.0%	▲1,171

ポイント 1 日本
自動車生産ライン向けが好調。

ポイント 2 北米
自動車生産ライン向け、空港向けが寄与。

ポイント 3 中国
半導体生産ライン向けが寄与。

ポイント 4 韓国・台湾
半導体生産ライン向けが減少。

(億円)	2021/3期		2022/3期		2023/3期		2024/3期		前期比 増減額
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	
日本	1,639	34.6%	1,827	35.5%	1,972	32.9%	2,004	32.7%	+32
海外	3,099	65.4%	3,320	64.5%	4,025	67.1%	4,126	67.3%	+101
北米	1,389	29.3%	1,367	26.6%	1,521	25.4%	1,816	29.6%	+294
アジア	1,440	30.4%	1,643	31.8%	2,102	35.1%	1,810	29.5%	▲291
中国	595	12.6%	572	11.1%	608	10.2%	857	14.0%	+248
韓国	433	9.2%	465	9.0%	600	10.0%	391	6.4%	▲209
台湾	305	6.5%	490	9.5%	587	9.8%	283	4.6%	▲304
その他	104	2.1%	114	2.2%	305	5.1%	277	4.5%	▲27
欧州	133	2.8%	158	3.1%	172	2.9%	182	3.0%	+9
中南米	41	0.9%	52	1.0%	62	1.0%	106	1.7%	+43
その他	93	2.0%	99	2.0%	166	2.7%	211	3.5%	+44
小計	–	–	5,148	100.0%	5,998	100.0%	6,131	100.0%	+133
連結調整等	–	–	▲25	–	20	–	▲16	–	▲37
合計	4,739	100.0%	5,122	–	6,019	–	6,114	–	+95

ポイント 1 **エレクトロニクス**
前期に前倒し受注した半導体生産ライン向けが減少。

ポイント 2 **商業及び小売業**
日本のEC関連投資が一時的に停滞局面にあり、減少。

ポイント 3 **食品**
北米で大型案件を受注。

ポイント 1

ポイント 2

ポイント 3

(億円)	2021/3期		2022/3期		2023/3期		2024/3期		前期比 増減額
	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比	受注高	構成比	
自動車及び自動車部品	490	10.9%	575	9.8%	897	12.2%	928	15.0%	+31
エレクトロニクス	1,295	28.7%	2,334	39.6%	2,714	36.8%	1,914	30.9%	▲799
商業及び小売業	1,363	30.2%	1,569	26.6%	1,879	25.5%	1,395	22.5%	▲484
運輸・倉庫	233	5.2%	306	5.2%	288	3.9%	286	4.6%	▲2
機械	120	2.7%	80	1.4%	115	1.6%	113	1.8%	▲2
化学・薬品	139	3.1%	222	3.8%	330	4.5%	286	4.6%	▲44
食品	173	3.8%	161	2.7%	172	2.3%	424	6.8%	+252
鉄鋼・非鉄金属	37	0.8%	52	0.9%	54	0.7%	68	1.1%	+13
精密機器・印刷・事務機	61	1.4%	54	0.9%	61	0.8%	40	0.6%	▲20
空港	460	10.2%	332	5.7%	623	8.4%	531	8.6%	▲91
その他	133	3.0%	200	3.4%	237	3.3%	214	3.5%	▲23
合計	4,510	100.0%	5,890	100.0%	7,374	100.0%	6,203	100.0%	▲1,171

ポイント 1 自動車及び自動車部品、空港
北米での豊富な受注残高をベースに好調に推移。

ポイント 2 エレクトロニクス
先端半導体向けが減少したものの、レガシー半導体向けが好調により高水準を維持。

ポイント 3 商業及び小売業
日本のEC関連投資が一時的に停滞局面にあり、減少。

(億円)	2021/3期		2022/3期		2023/3期		2024/3期		前期比 増減額
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	
自動車及び自動車部品	801	16.9%	590	11.5%	654	10.9%	814	13.3%	+160
エレクトロニクス	1,370	28.9%	1,513	29.4%	2,157	36.0%	2,035	33.2%	▲121
商業及び小売業	1,155	24.4%	1,551	30.1%	1,609	26.8%	1,475	24.1%	▲133
運輸・倉庫	235	5.0%	328	6.4%	304	5.1%	248	4.0%	▲56
機械	112	2.4%	115	2.2%	103	1.7%	103	1.7%	▲0
化学・薬品	183	3.9%	176	3.4%	246	4.1%	251	4.1%	+5
食品	177	3.7%	200	3.9%	157	2.6%	206	3.4%	+49
鉄鋼・非鉄金属	44	0.9%	35	0.7%	48	0.8%	54	0.9%	+6
精密機器・印刷・事務機	87	1.8%	62	1.2%	64	1.1%	43	0.7%	▲20
空港	412	8.7%	437	8.5%	461	7.7%	658	10.7%	+196
その他	158	3.4%	136	2.7%	190	3.2%	239	3.9%	+48
小計	4,739	100.0%	5,148	100.0%	5,998	100.0%	6,131	100.0%	+133
連結調整等	-	-	▲25	-	20	-	▲16	-	▲37
合計	4,739	-	5,122	-	6,019	-	6,114	-	+95

有利子負債、固定費、従業員の状況（連結）

(億円)	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	前期比 増減額
有利子負債合計	351	263	114	706	+591
短期	155	224	103	94	▲9
長期	196	39	11	611	+600
D/Eレシオ*（倍）	0.14	0.09	0.03	0.20	—
固定費	1,174	1,197	1,386	1,483	+96
人件費	831	881	1,004	1,059	+54
期末従業員数（人）	11,697	12,436	13,020	13,071	+51
内、海外（人）	8,045	8,643	9,059	8,999	▲60

* D/Eレシオ = 有利子負債 ÷ 自己資本（期末）

ポイント
1

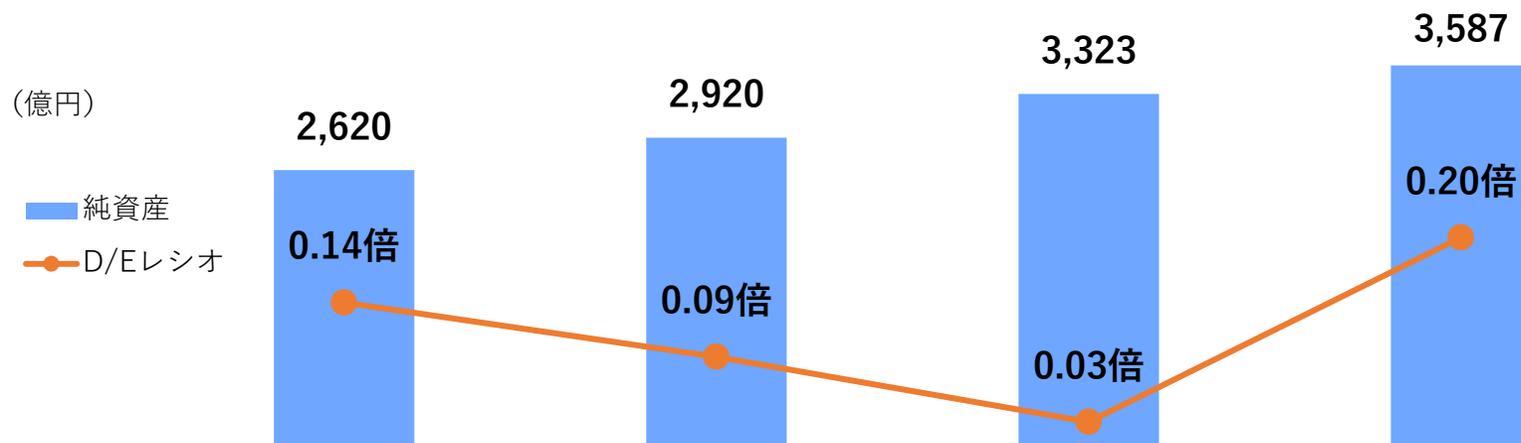
純資産

自己株式の取得により200億円減少したものの、利益剰余金314億円、為替換算調整勘定84億円増加し、前期末比264億円増加。

ポイント
2

ROE

中期経営計画目標の「10%以上」を継続して維持。



	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期
ROE*	13.2%	13.1%	13.2%	13.2%
①売上高当期純利益率	6.83%	7.00%	6.85%	7.43%
②総資産回転率	1.11回	1.10回	1.16回	1.02回
③財務レバレッジ	1.73倍	1.66倍	1.66倍	1.80倍

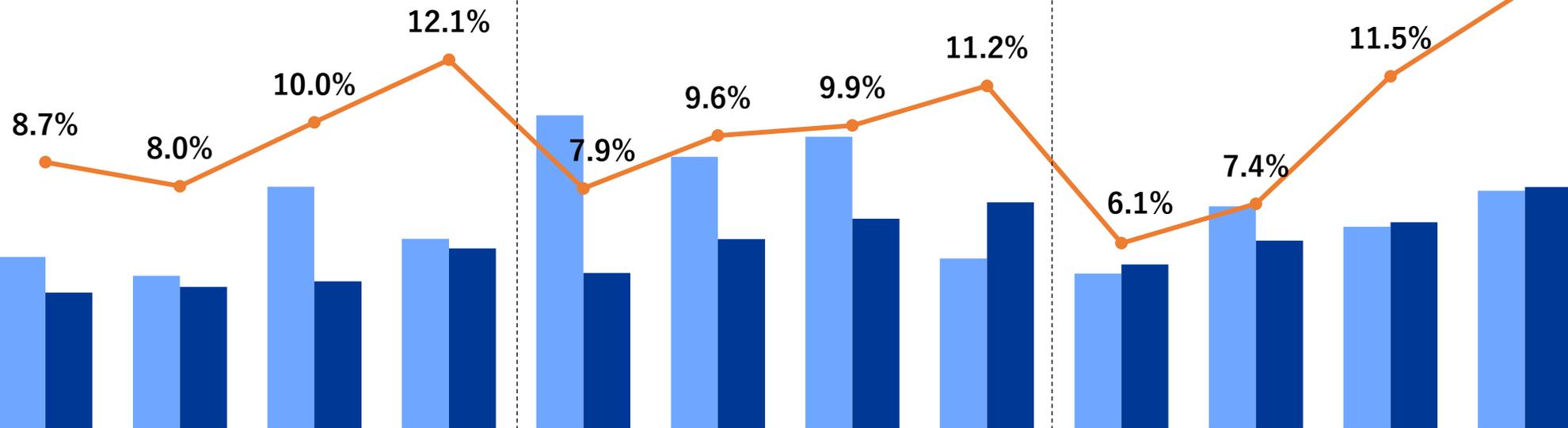
* ROE = 当期純利益 ÷ 自己資本 (期首・期末平均) × 100

$$= \text{①売上高当期純利益率} \times \text{②総資産回転率} \times \text{③財務レバレッジ} = \frac{\text{当期純利益}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{総資産}} \times \frac{\text{総資産}}{\text{自己資本}}$$

ポイント
1

サービス売上高の増収と、採算性の高い案件が進捗したことにより、収益性が改善。

■ 受注高 ■ 売上高 ● 営業利益率

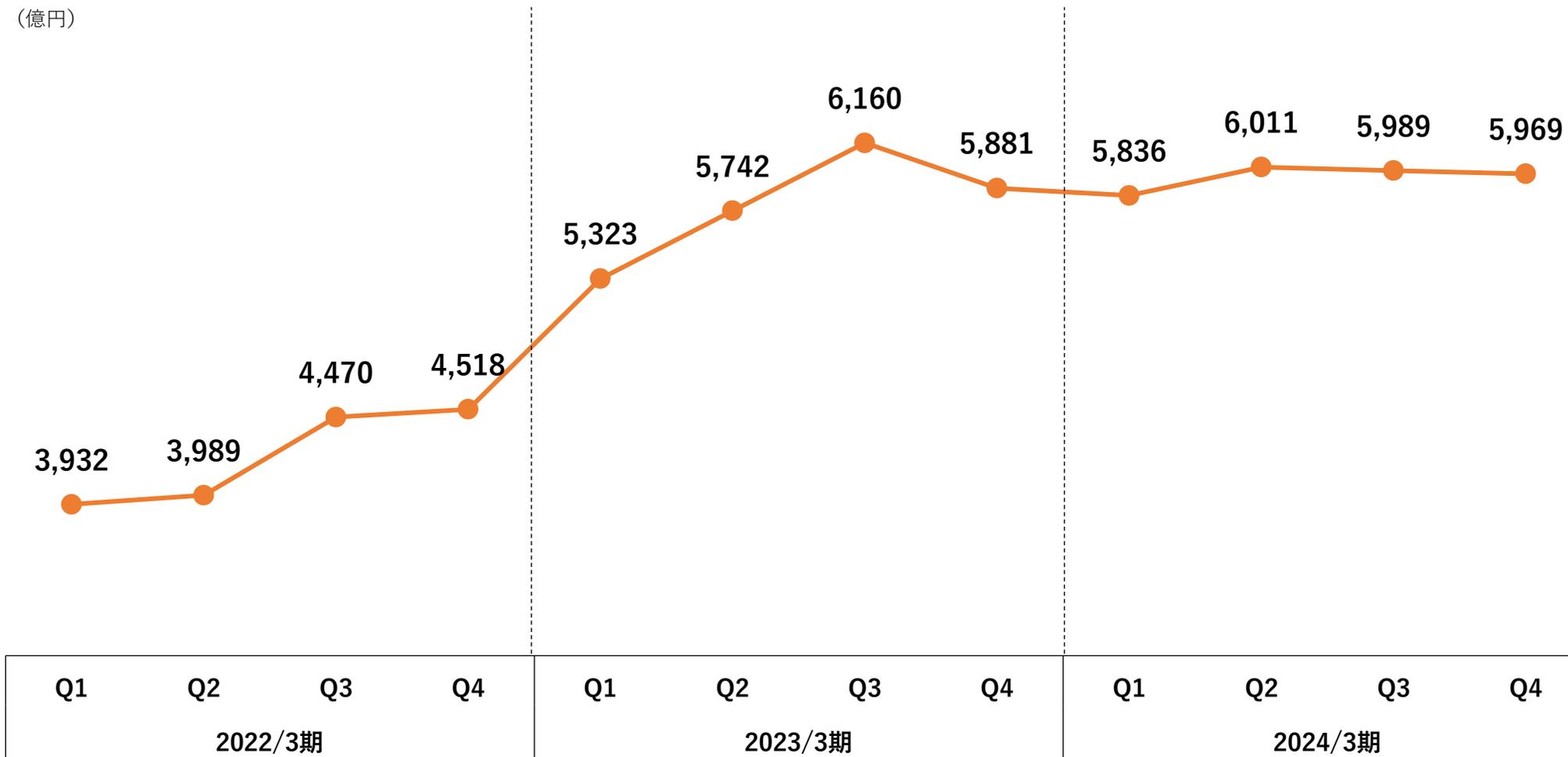


ポイント
1

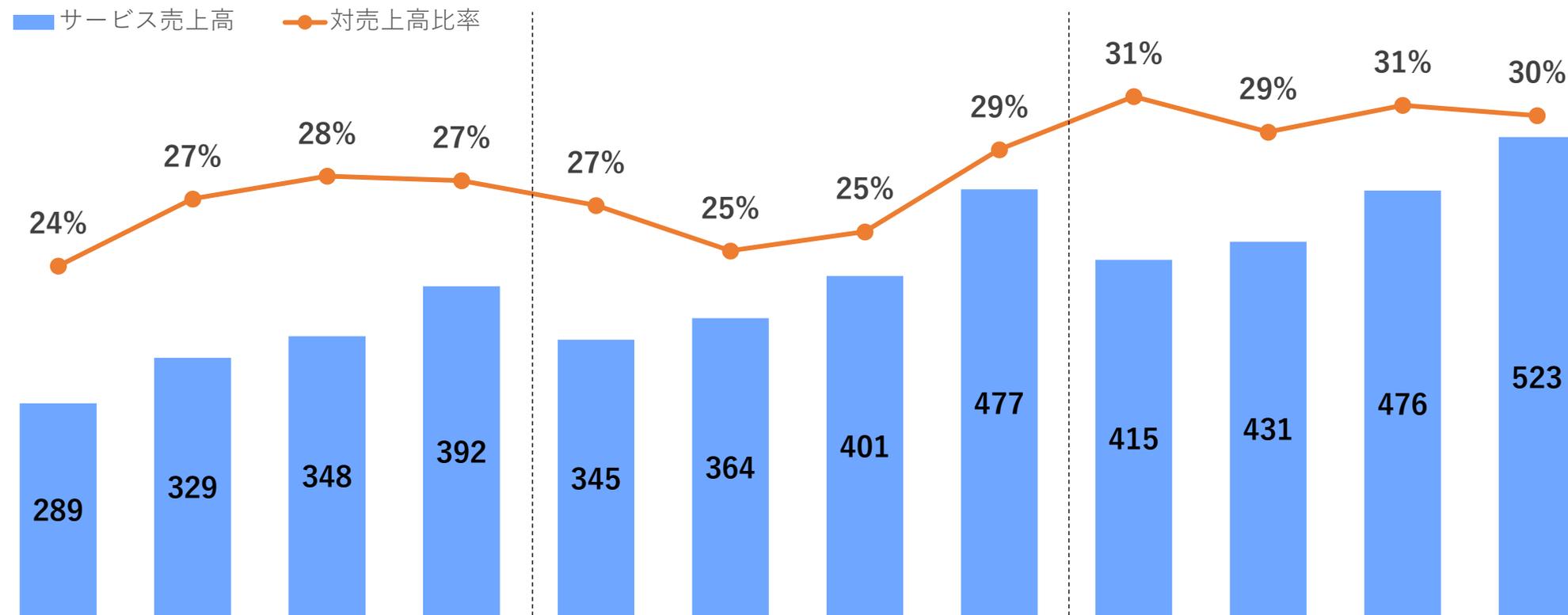
(億円)	2022/3期				2023/3期				2024/3期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
受注高	1,384	1,288	1,741	1,476	2,106	1,894	1,997	1,376	1,300	1,642	1,538	1,721
売上高	1,202	1,232	1,260	1,427	1,302	1,475	1,579	1,662	1,345	1,467	1,561	1,740
営業利益	105	98	126	172	102	141	157	186	82	108	180	249

受注残高は引き続き、高水準を維持。

(億円)



サービス売上高は、着実に増加。



(億円)	2022/3期				2023/3期				2024/3期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
通期合計	1,360				1,588				1,846			

(億円)	2022/3期				2023/3期				2024/3期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
自動車及び自動車部品	153	170	130	120	180	224	235	257	195	190	170	372
エレクトロニクス	449	416	753	715	984	872	542	314	406	582	397	527
商業及び小売業	401	435	473	259	503	341	793	240	222	271	557	343
運輸・倉庫	125	42	87	50	54	62	65	105	68	63	64	89
機械	15	39	8	16	42	22	18	32	23	29	44	16
化学・薬品	43	58	53	66	114	89	56	69	80	67	50	88
食品	48	22	21	70	31	36	66	38	68	241	53	60
鉄鋼・非鉄金属	16	9	9	16	15	9	11	17	22	13	15	17
精密機器・印刷・事務機	11	17	12	13	24	19	7	8	9	9	10	10
空港	77	17	160	76	109	195	113	204	135	122	128	144
その他	39	58	32	70	45	18	86	86	67	50	45	50
合計	1,384	1,288	1,741	1,476	2,106	1,894	1,997	1,376	1,300	1,642	1,538	1,721

(億円)	2022/3期				2023/3期				2024/3期			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
自動車及び自動車部品	137	139	150	162	115	147	175	216	161	191	211	250
エレクトロニクス	400	319	357	436	432	526	634	564	449	485	508	592
商業及び小売業	372	409	341	427	416	404	387	400	362	360	385	366
運輸・倉庫	60	78	90	99	82	77	66	77	48	49	66	83
機械	20	24	31	38	29	30	21	21	20	25	29	27
化学・薬品	39	38	40	58	42	57	60	86	61	59	61	69
食品	30	65	47	57	31	33	42	50	28	46	52	78
鉄鋼・非鉄金属	5	9	8	12	7	11	14	14	12	14	11	15
精密機器・印刷・事務機	15	14	14	17	11	16	15	21	11	8	11	13
空港	95	99	142	100	91	113	124	132	142	160	167	187
その他	28	33	40	33	43	48	42	57	49	50	72	66
小計	1,207	1,232	1,263	1,444	1,303	1,467	1,584	1,642	1,349	1,451	1,579	1,750
連結調整等	▲5	▲0	▲3	▲16	▲1	7	▲5	19	▲4	15	▲18	▲9
合計	1,202	1,232	1,260	1,427	1,302	1,475	1,579	1,662	1,345	1,467	1,561	1,740

02

業績予想

(億円)	2024/3期		2024/12期 予想			前期比					
	上期	通期 [a]	上期	通期 [b]	調整後 (12カ月) [c]	上期		(b-a)		(c-a)	
						増減額	増減率	増減額	増減率	増減額	増減率
受注高	2,943	6,203	3,380	5,750	6,300	+436	+14.8%	▲453	▲7.3%	+96	+1.6%
売上高	2,812	6,114	2,940	5,500	6,300	+127	+4.5%	▲614	▲10.1%	+185	+3.0%
営業利益	190	620	263	520	655	+72	+38.0%	▲100	▲16.2%	+34	+5.5%
営業利益率	6.8%	10.2%	8.9%	9.5%	10.4%	+2.1pt	-	▲0.7pt	-	+0.2pt	-
経常利益	208	642	270	535	671	+61	+29.6%	▲107	▲16.7%	+28	+4.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	142	454	200	390	484	+57	+40.8%	▲64	▲14.2%	+29	+6.5%
一株当たり当期純利益 (円)	37.69	121.63	53.96	105.22	130.58	+16.27	+43.2%	▲16.41	▲13.5%	+8.95	+7.4%

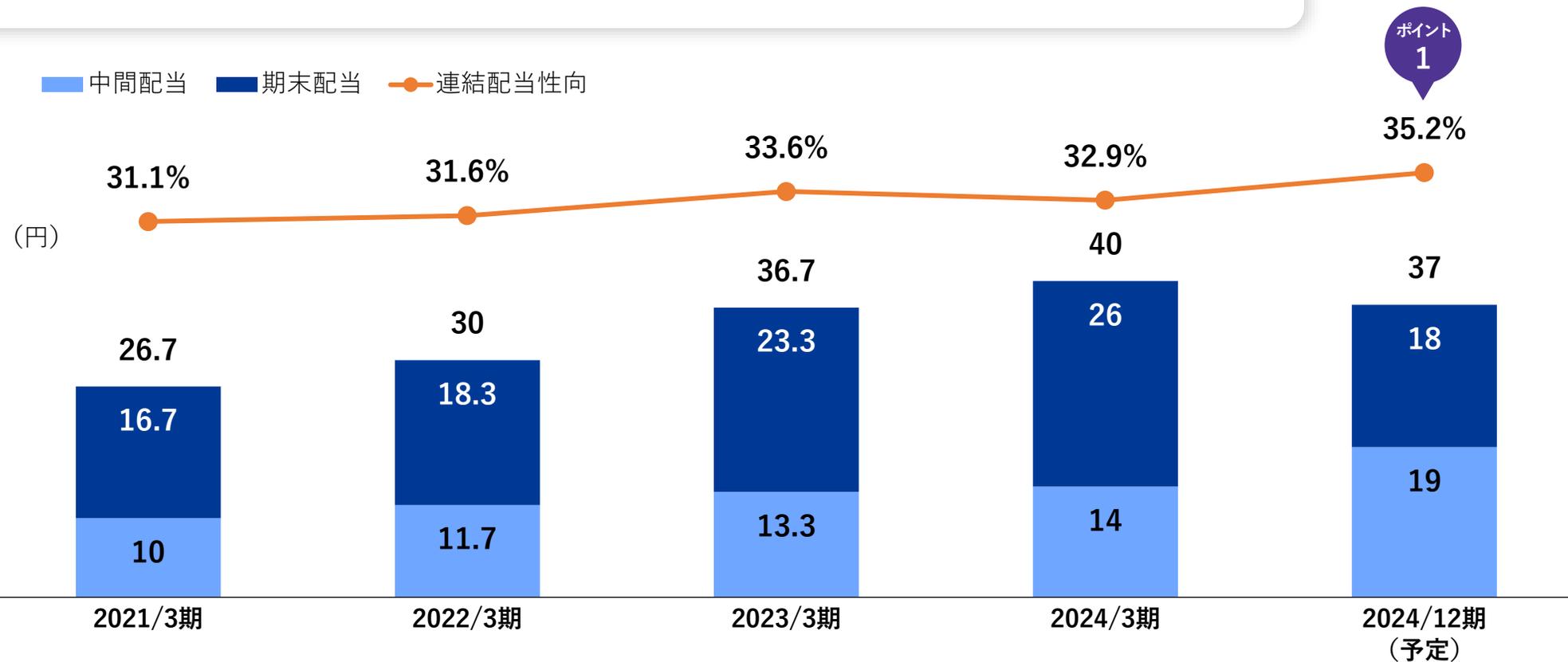
為替レート (円)	2024/3期	2024/12期 計画
米ドル	141.20	149.89
中国元	19.87	20.75
韓国ウォン	0.1080	0.1121

2024/12期 予想 調整後 (12カ月) について

国内●、海外▲	2024年				2025年
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
2024/12期 予想		● Q1	● Q2	● 下期	
2024/12期 調整後(12カ月)予想	▲ Q1	▲ Q2	▲ 下期		

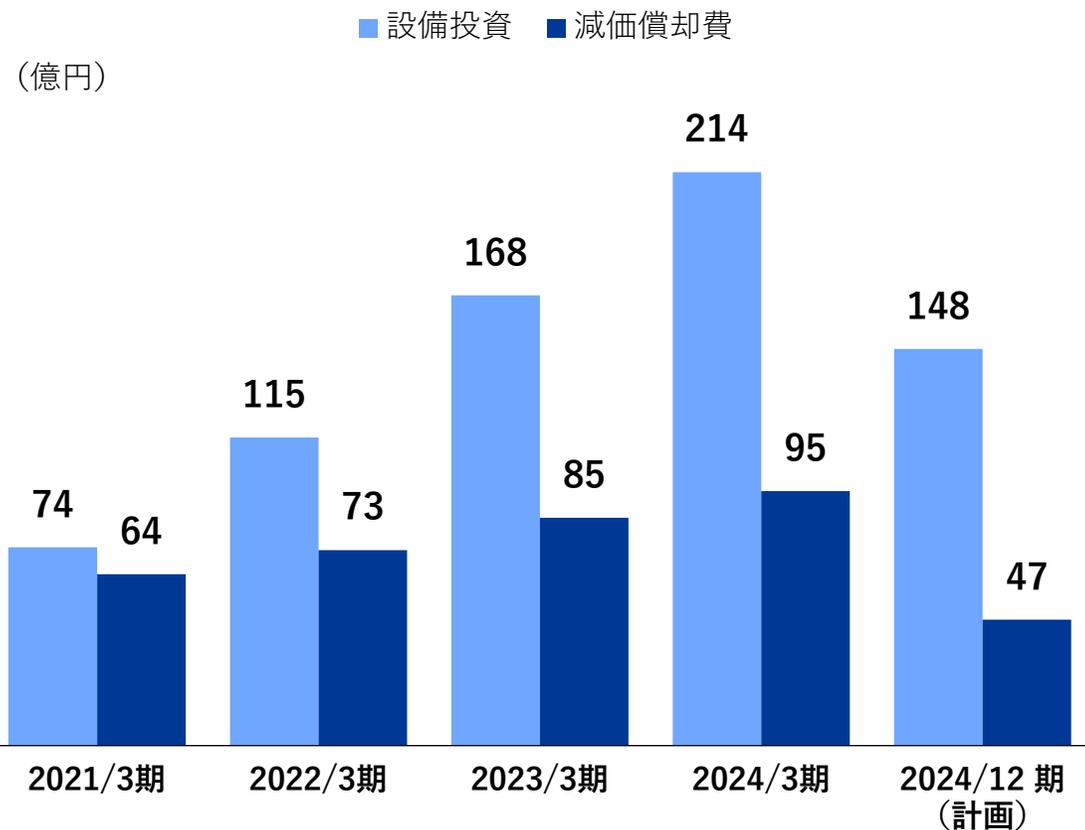
株主の皆さまへの利益還元を重要な経営事項と考え、安定した還元を実施する方針。

ポイント 1 国内9カ月決算につき、配当原資となる当期純利益は減少するものの、連結配当性向を引き上げ。

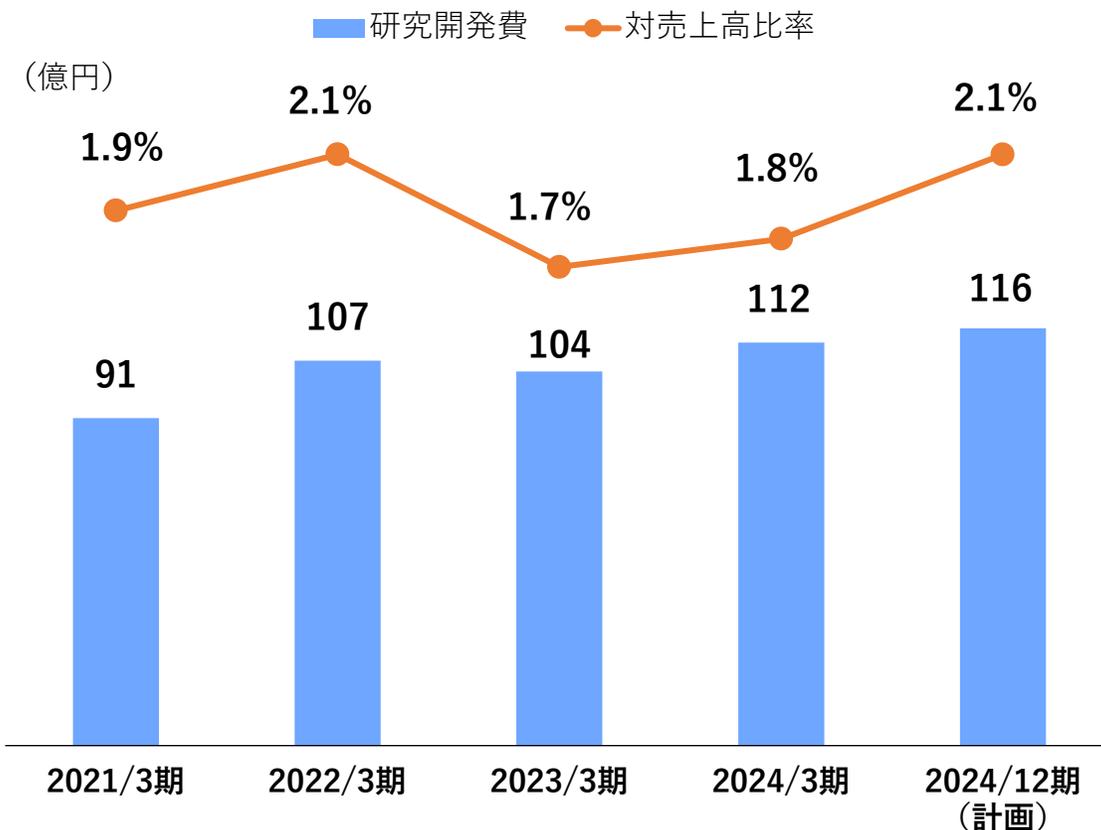


[注] 2023/3期以前の配当額は、株式分割（2023年4月1日、1株→3株）からさかのぼって便宜的に計算したものです。

設備投資・減価償却費



研究開発費



DAIFUKU

Automation that Inspires

将来の見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する目標、信念、計画等は、過去の事実ではなく、最新の情報から判断した経営陣の想定や信念に基づく事業見通しであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでいます。実際の業績は、さまざまな重要要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要要素としては、1) 当社グループの経営環境における消費者動向および経済情勢、2) 米ドルその他の通貨建ての売上・資産・負債に対する円為替レートの影響、3) コスト上昇や販売の抑制につながる安全その他に関する法令等の規制強化、4) 災害・戦争・テロ・ストライキ・疾病等の影響などが含まれます。なお、当社グループの業績に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。